

せんごのたのそぐのたまりの
海防要略
 瀬川如軍用稿種清録
 國考書局板元甘泉堂



遠 13
 2.060
 2止





門へ 13
跡 2060
巻 |



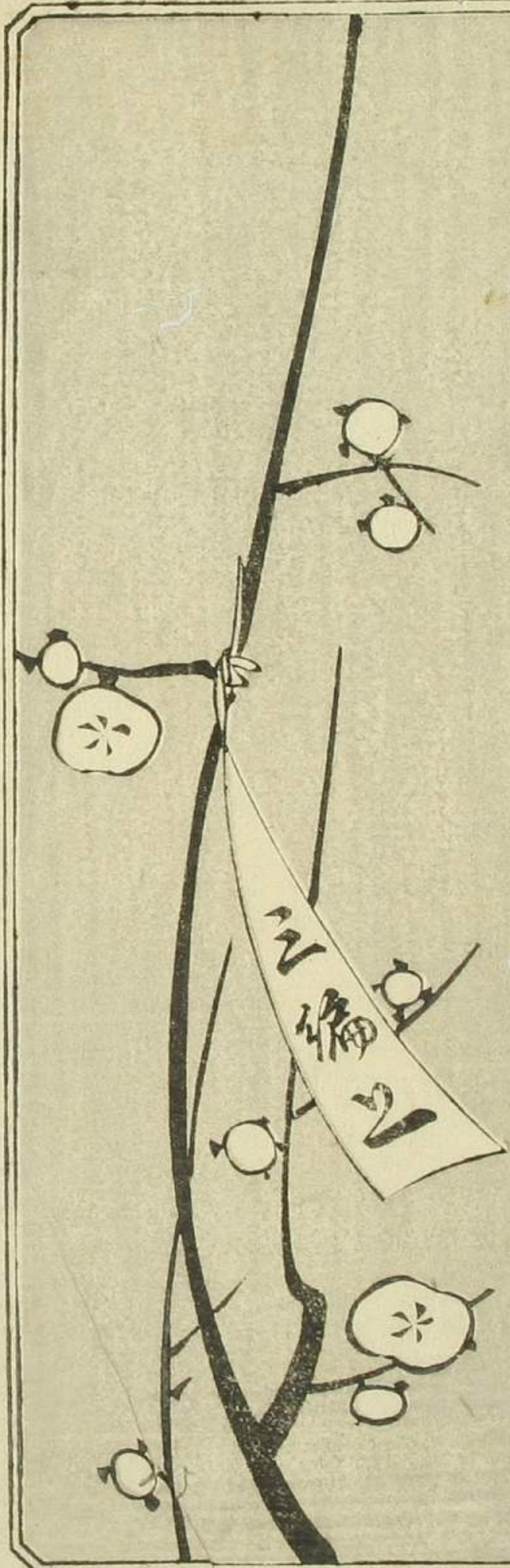
瀬川如泉原稿

柳水亭種清録

金瓶梅曾我賜寶貝

一勇齋國芳画

甘泉文慶合梓



羅貫仲の虎日本の大も用ひ易き馬琴翁が於兔の白昼

蛩と尋る育。這巻の締語瀬川大人の當樂へ理不責らせ屈不

困せ首の醜場小白虎堂を管之其白虎々々武松不貳也武松心

綺語の武松を張古の虎を殺す十五人張の有り強き発利と

いまに挑竹叩を繁め強弓とるをえの足の力味不附の柝を鳴突峠

の叔山蓼ふへ山嵐小鏡をふせ虎狩の猛威を听しむ嗚呼面白首も白

さ虎小黄める色を彩へ金瓶梅の
黄金色も合巻の意に合せる小毛

柳水亭種清述



金瓶梅三編

武二郎武松
 鴛鴦樓の艶
 席の潜り
 況の仇懐
 遂の猫相

武太郎の怨霊

多金の阿蓮
 西門屋啓十郎



三見一母三見

大原武二郎武松



金井村三翁

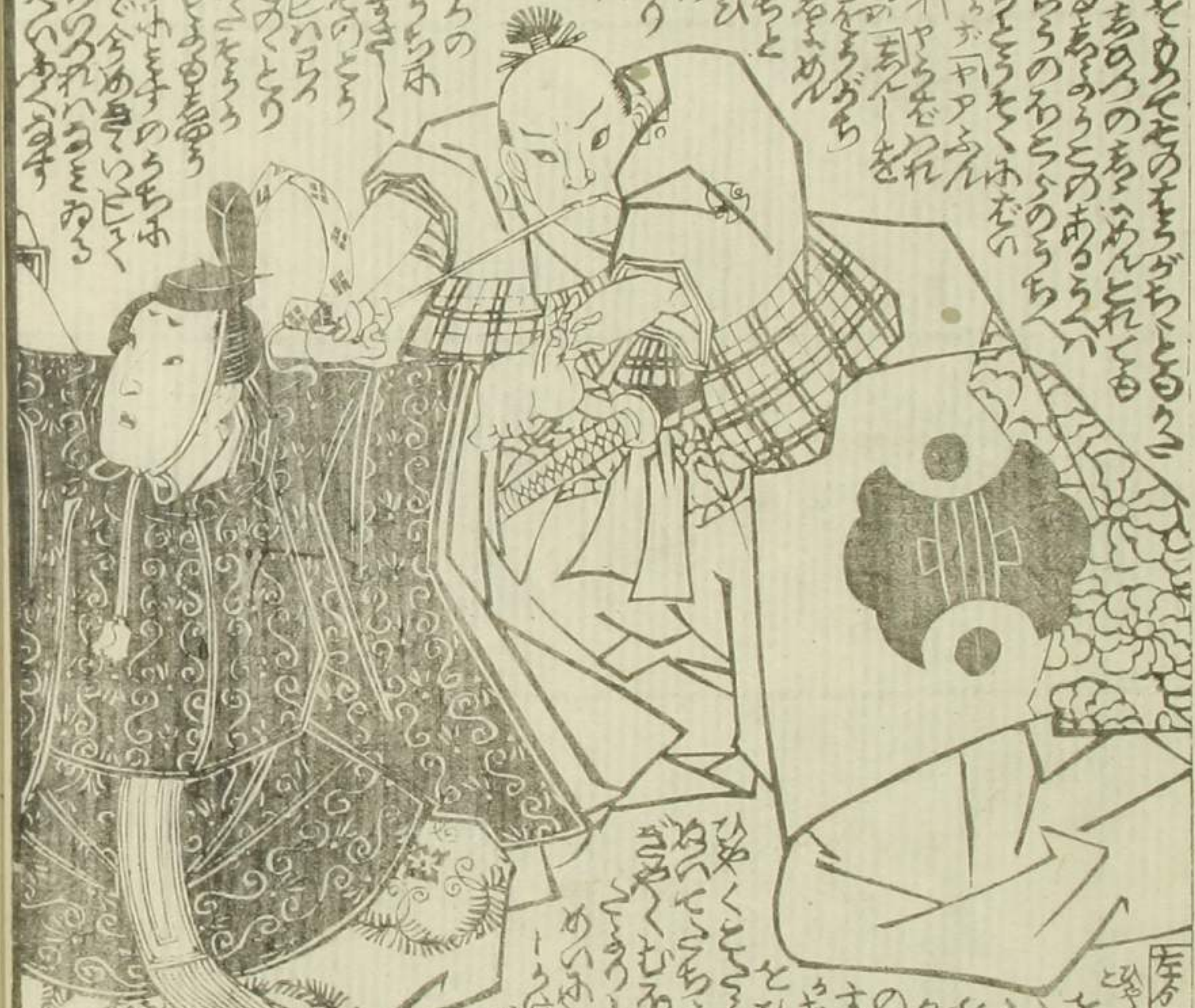
此段文字係由右至左，為一長篇敘述，內容多與圖中人物之行動及對話有關。文字筆跡清晰，佔據了右頁上方及中間的大部分空間。



此段文字位於左頁，同樣由右至左排列。其內容承接右頁之敘述，進一步描寫了圖中人物的心理活動或後續情節。文字佈局緊湊，與插圖相得益彰。



此の物語は、昔の事だ。ある時、ある村に、
 一人の男が、病に罹り、死にかけた。その男の
 妻は、涙を流して、神に祈りを捧げた。すると、
 神は、その妻の誠意を聞き、その男を蘇生させ、
 村に帰した。その男は、神の恩を忘れず、一生、
 神に感謝の心をもち、善い行いを続けた。



この物語は、昔の事だ。ある時、ある村に、
 一人の男が、病に罹り、死にかけた。その男の
 妻は、涙を流して、神に祈りを捧げた。すると、
 神は、その妻の誠意を聞き、その男を蘇生させ、
 村に帰した。その男は、神の恩を忘れず、一生、
 神に感謝の心をもち、善い行いを続けた。

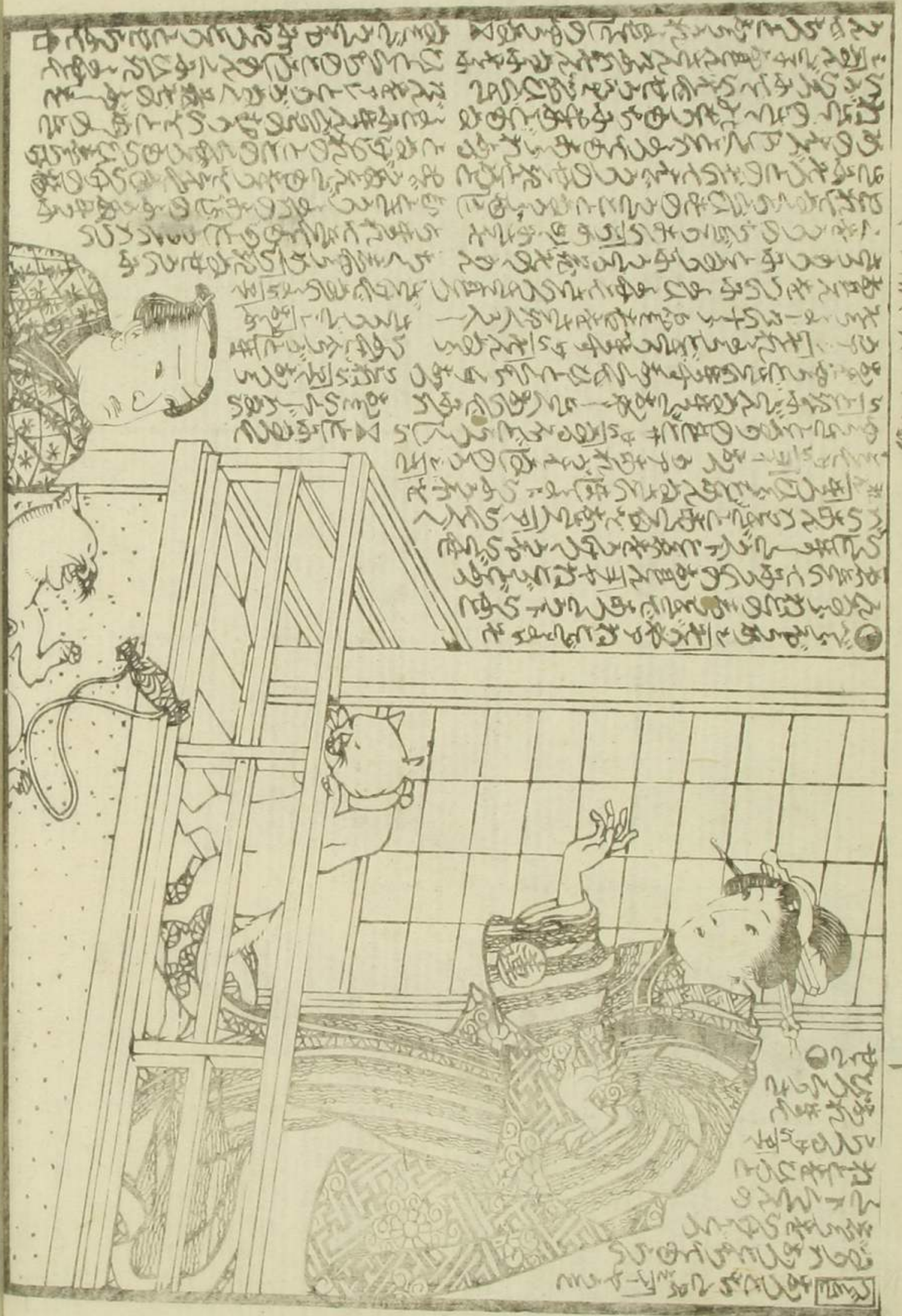
この物語は、昔の事だ。ある時、ある村に、
 一人の男が、病に罹り、死にかけた。その男の
 妻は、涙を流して、神に祈りを捧げた。すると、
 神は、その妻の誠意を聞き、その男を蘇生させ、
 村に帰した。その男は、神の恩を忘れず、一生、
 神に感謝の心をもち、善い行いを続けた。



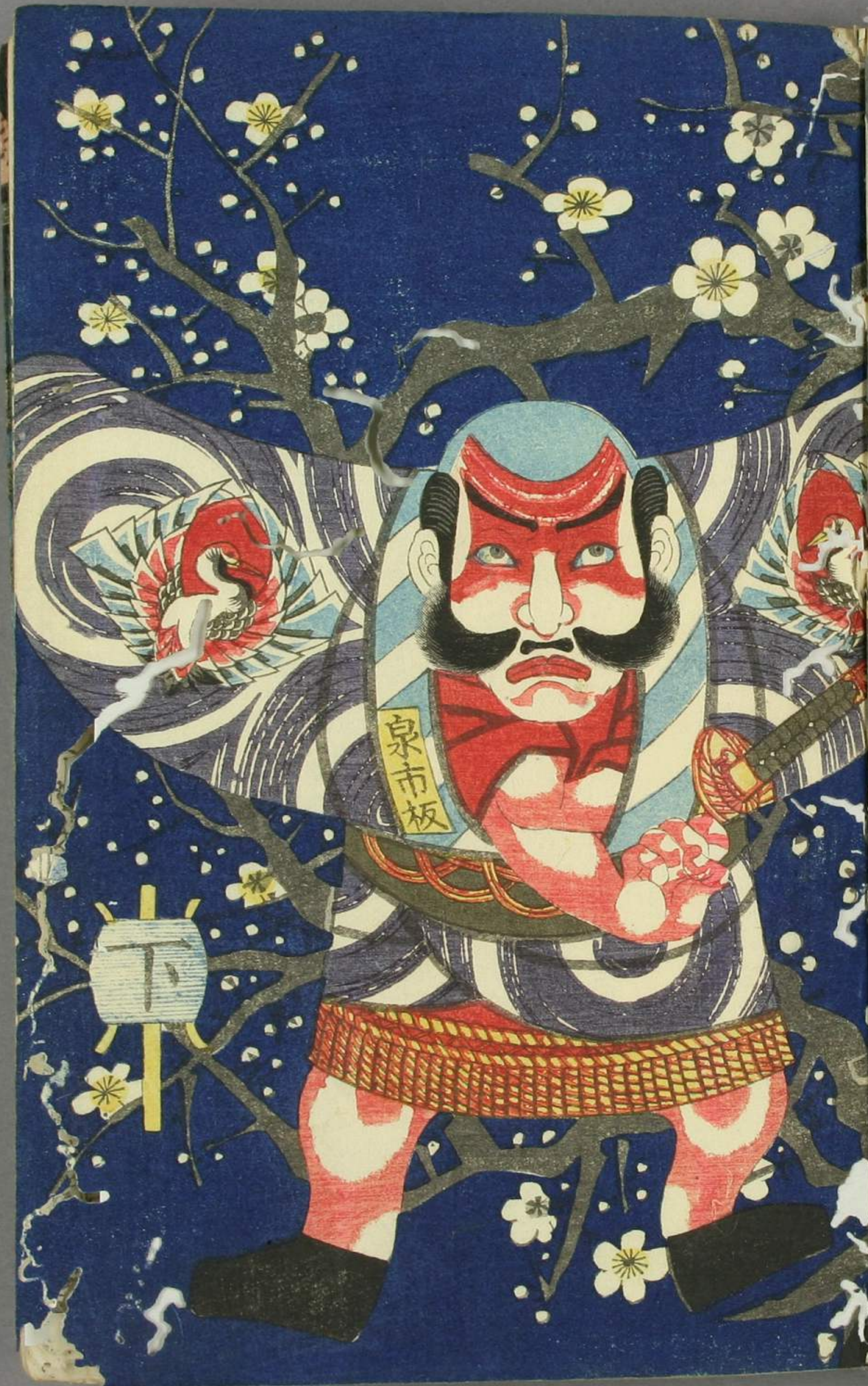
この物語は、昔の事だ。ある時、ある村に、
 一人の男が、病に罹り、死にかけた。その男の
 妻は、涙を流して、神に祈りを捧げた。すると、
 神は、その妻の誠意を聞き、その男を蘇生させ、
 村に帰した。その男は、神の恩を忘れず、一生、
 神に感謝の心をもち、善い行いを続けた。



小坂通三郎



金瓶梅三卷

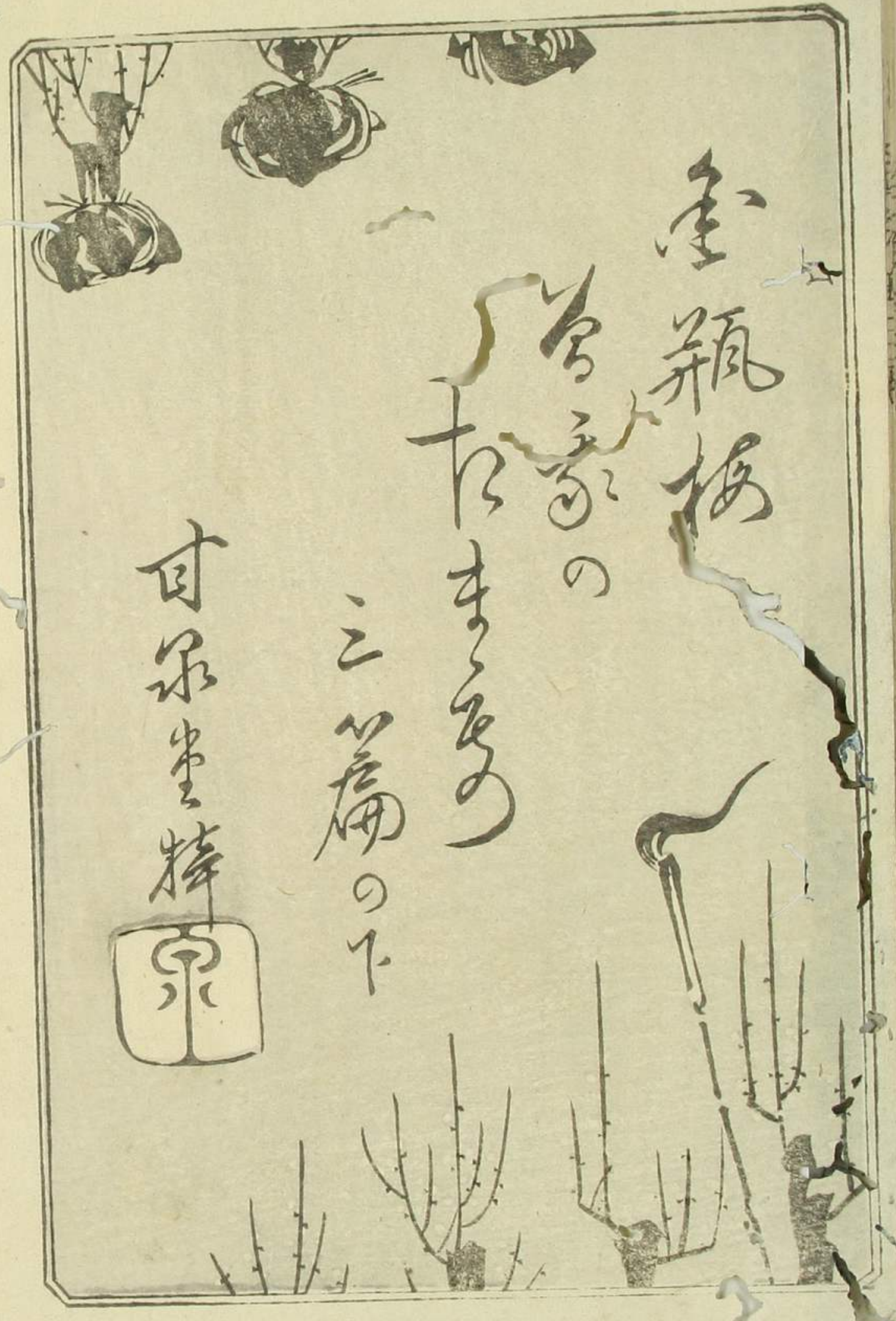


卍卍卍卍

卐卐卐卐

卍卍卍卍

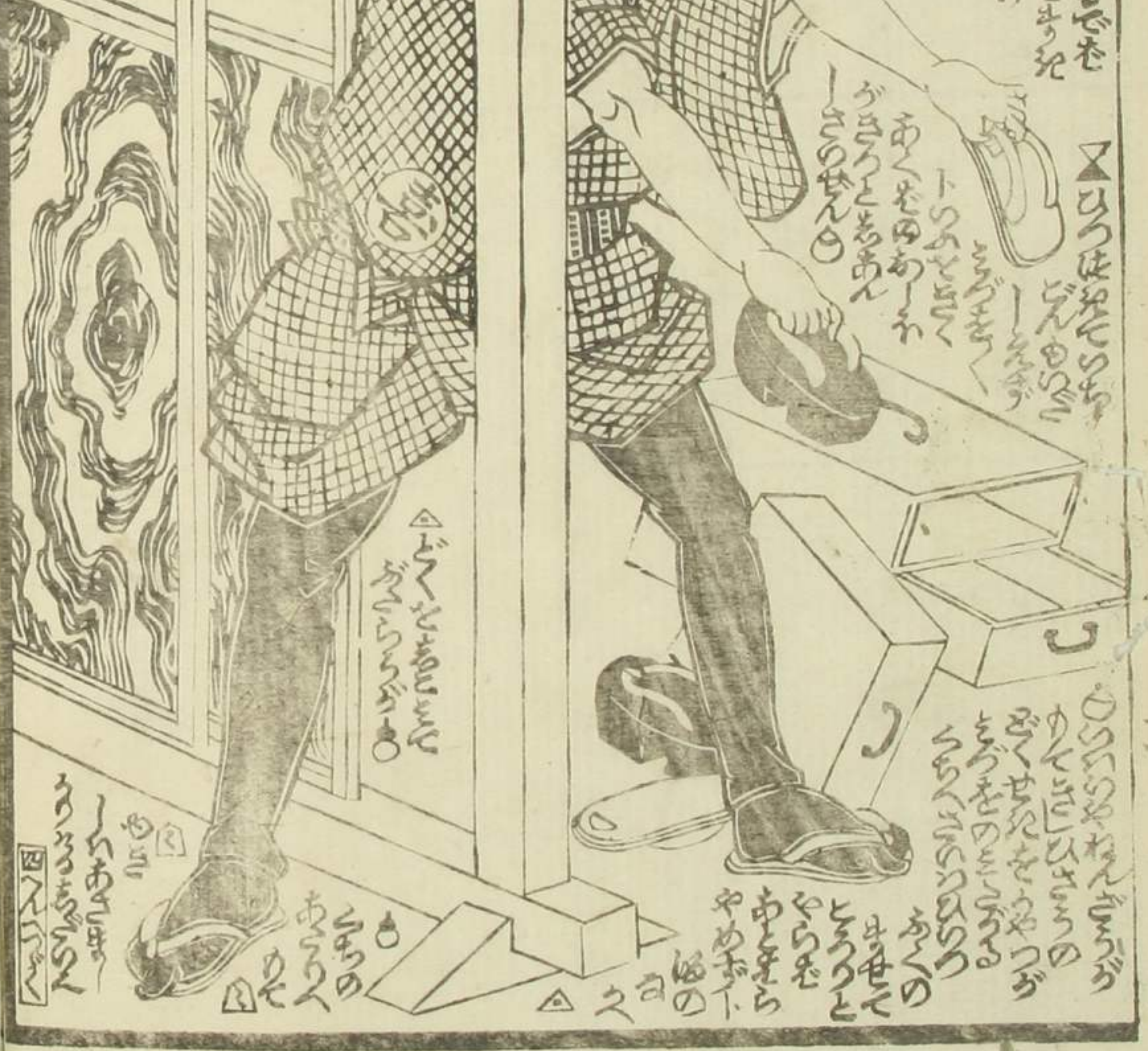
卐卐卐卐



此の巻は... 芳画の種... 種清綴

國芳画 種清綴

芳画の種



画師 青川 烟号 芳画

児雷也 堯傑 禪

世七年 世九年 世十年 世十一年

妹背山女庭判 二冊

種清綴 芳画

不思 穢 小鏡 七巻

一 雲 齋 画 一 宝 齋 画

坂名子 本名 伝 二冊

安政七申春發行 甘泉堂 和泉屋市兵衛板



柳水亭
 種清齋
 勇齋
 國
 方廣補助
 如皋原稿
 大尾

上

世世世世
 皇皇皇皇
 世世世世
 皇皇皇皇

全巻毎四編



林の中を歩く朝
 衣の巻の巻の巻
 百利知が
 苦者の受



金瓶梅

曾我揚寶

四編上の巻

種清招録

園より画

文章巻梓





山ノ由老と符結ま

前まへ面めんのの虎こ虎この
 若わと画ゑと此この
 龍宮りゆうきゆうの樂がくと猫ねこ
 て発端はつたん龍りゆう虎こ
 山やまの由老ゆらうと符ふ結むすま

今二并ナ本已多




Vertical columns of handwritten Japanese text, likely a transcription of a play script, surrounding the illustrations.



Vertical columns of handwritten Japanese text, continuing the transcription of the play script, surrounding the illustrations.



文慶堂藏板略目錄

<p>地本草紙問屋  大國屋金治郎</p>	<p>源氏銘刀誌 中本 一冊 近刻</p>	<p>農家 必要 田舎徒來 近刻</p>	<p>新 柳花志げり 近刻</p>	<p>永代萬壽酒 西京 講釈附</p>	<p>新 柳花志げり 近刻</p>
---	--	---	---	---	---

如泉原稿
 上



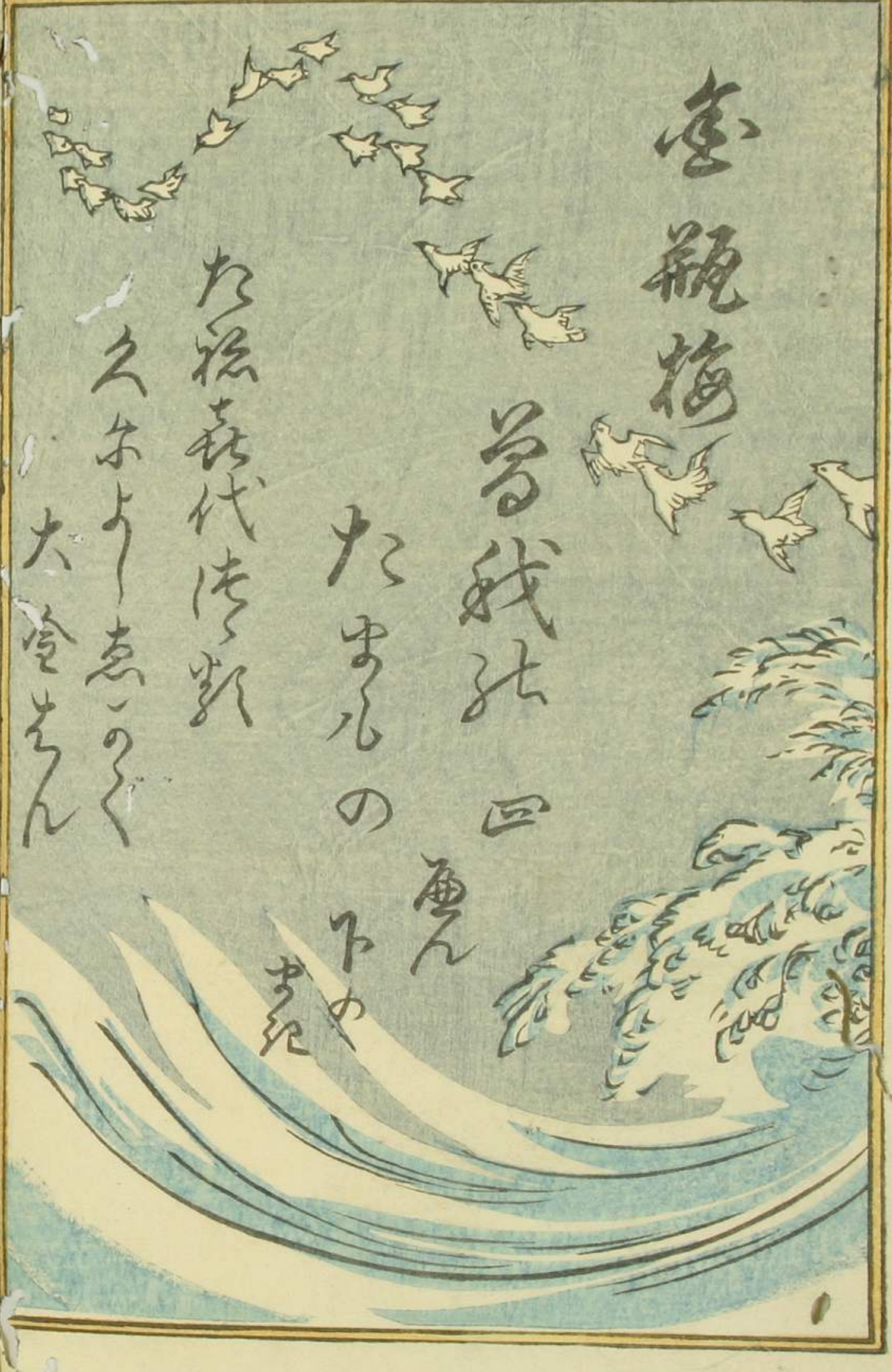
金襴掛四編

種清招録
 上

國芳画圖
 一
 二
 三

十





金瓶梅

吾我法曰

たまるの
下わ
せん

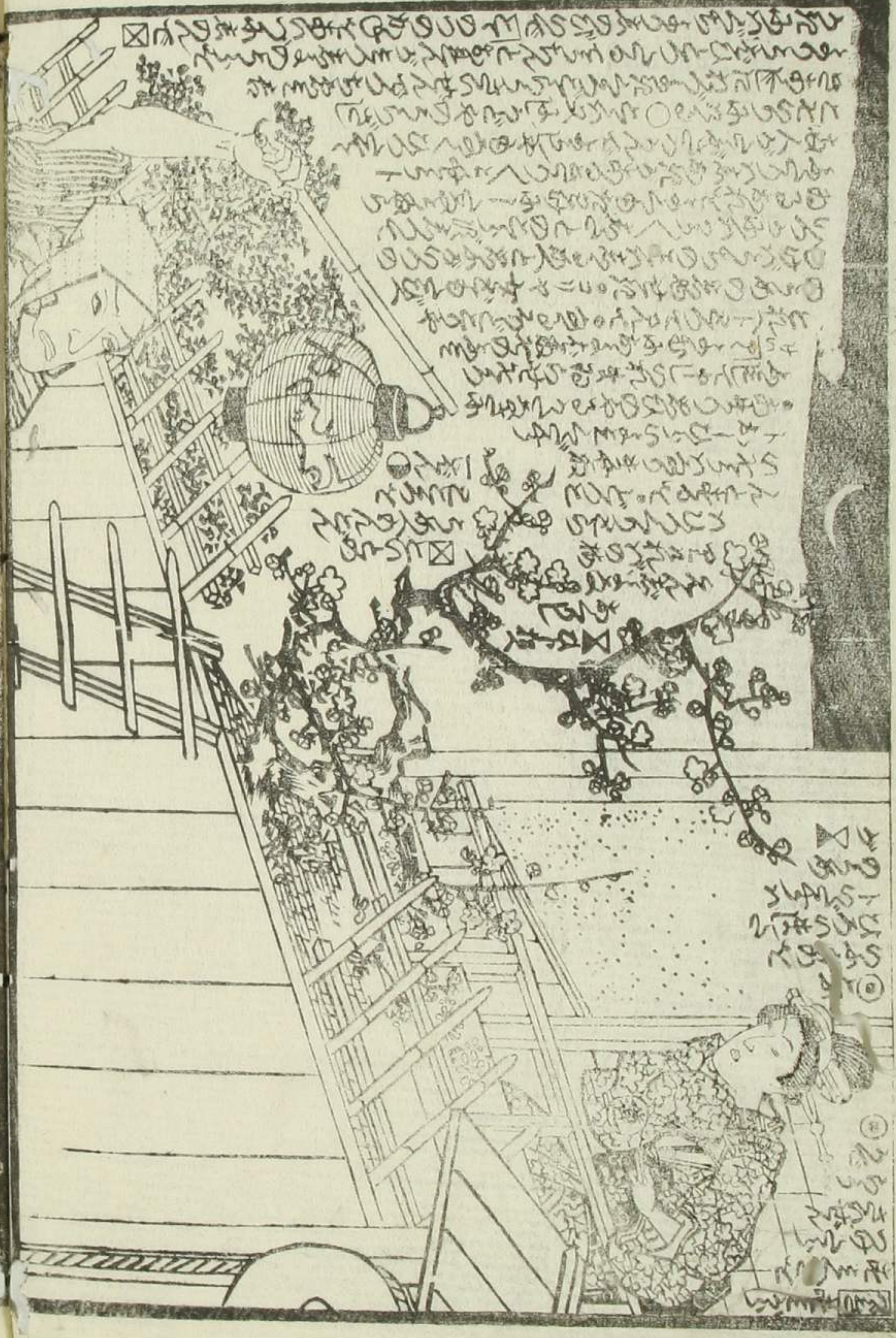
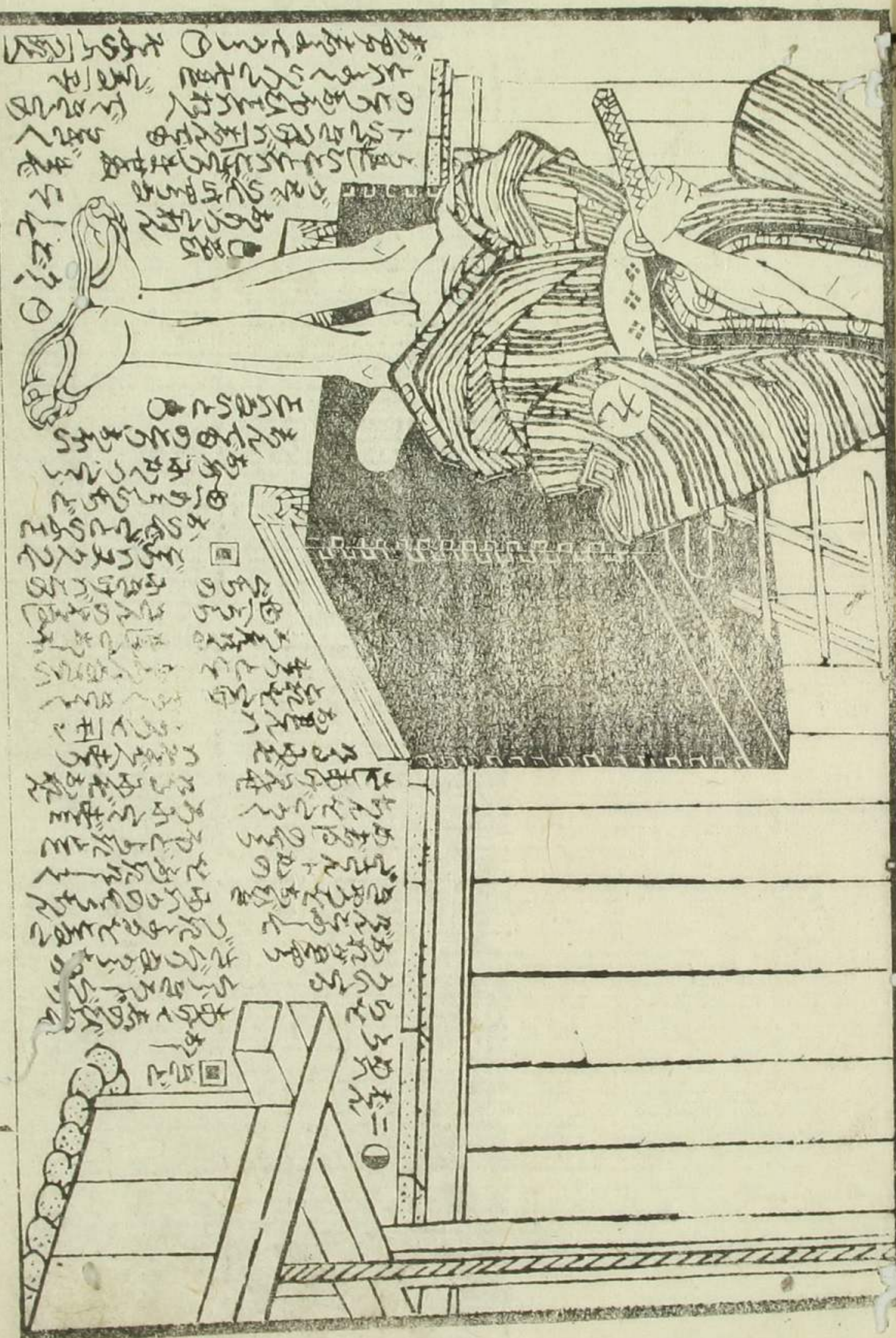
たね花代法歌

久未より志のく

大空をん

大空をん

小原田中



金瓶梅

金瓶梅西錄



Vertical columns of handwritten Japanese text, likely a commentary or dialogue related to the illustration.



Vertical columns of handwritten Japanese text, likely a commentary or dialogue related to the illustration.

金瓶梅西錄



安政七庚申歳新發行目錄

地本草紙問屋
人形町通
 文應堂大國屋金治郎

新編 福引むじ

此の福引むじは、先づ、お正月の初詣に、お寺にお参りして、お賽銭をいれ、お祈りをし、お福引むじを引、お福を引、おめでたき事になります。お正月の初詣に、お寺にお参りして、お賽銭をいれ、お祈りをし、お福引むじを引、お福を引、おめでたき事になります。

新四季の 遊山壽古六

この遊山壽古六は、先づ、お正月の初詣に、お寺にお参りして、お賽銭をいれ、お祈りをし、お福引むじを引、お福を引、おめでたき事になります。お正月の初詣に、お寺にお参りして、お賽銭をいれ、お祈りをし、お福引むじを引、お福を引、おめでたき事になります。

三人娘屋小説

初編 同 二編 同 画 作

宮川の雀
 救世妙智達磨軸

靱繪紋劇徳

瀬川如皋作
 歌川國貞画



種清綴

金梅梅四編

國芳画

此の種清綴は、先づ、お正月の初詣に、お寺にお参りして、お賽銭をいれ、お祈りをし、お福引むじを引、お福を引、おめでたき事になります。お正月の初詣に、お寺にお参りして、お賽銭をいれ、お祈りをし、お福引むじを引、お福を引、おめでたき事になります。



柳中子燈活録
歙川國芳畫

金瓶梅詞話贈序

第四編

大尾

甘泉

文慶

合梓

